

昨年度「子ども×若者×おとな もっとおもしろい奈良をつくる会議」等の取り組み

昨年6月に実施した「子ども×若者×おとな もっとおもしろい奈良をつくる100人会議」に参加した高校生や大学生が中心になり、「子ども奈良CITY」が開催されました。

①子ども×若者×おとな もっとおもしろい奈良をつくる100人会議

開催概要：「子どもとおとなが協働して取り組むまちづくり」の第一歩として、講演会とワークショップ、交流会を開催。

子どもの参画について学ぶとともに、奈良市での子どもにやさしいまちづくりについて考えた。

開催日時：平成30年6月24日(日) 13時30分～16時30分

講師：千葉大学大学院園芸学研究科 教授

工学博士(地域計画) ^{きのした いさみ} 木下 勇 さん

対象：奈良市在住・在勤・在学の中中学生以上 ※小学生の同伴可

参加者数：87人



②「子ども奈良CITY」作戦会議 1st stage

開催概要：「子ども奈良CITY」に向け、100人会議に参加したまちづくりに関心がある高校生や大学生を中心に新たに参加者を募集し企画。

自分たちのまちがどのようにして成り立っているのかを学びながら「子ども奈良CITY」への取り組みを進めた。

開催期間：平成30年8月～12月に14回開催

メンバー：14歳から20歳まで24人

※「100人会議」に参加した13人を中心にメンバーを追加して活動

③「子ども奈良CITY」作戦会議 2nd stage

開催概要：「子ども奈良CITY」開催に向け、リーダーとして「まち」を運営する新たなメンバー(小学4年生から中学生まで)を募集し、『子ども奈良CITY』作戦会議のメンバーと一緒に準備を進めた。

子どもが一人の市民としてまちづくりに参画する経験を通して、自信に満ちた社会の一員として成長することをめざして開催した。

開催期間：平成30年10月～平成31年1月の期間に6回開催した。

メンバー：小学4年生から中学1年生まで23人

④「子ども奈良 CITY」

開催概要：子どもが社会の仕組みを楽しく学ぶイベント「子ども奈良 CITY」を、「子どもの参画ネットワーク奈良」との共催で開催。1日限りの子どもだけのまちの中で、さまざまな仕事を体験したり、まちの一員として働いたりした。

当日参加者のアンケート結果では「また来年も参加したい」という声が97%。

「作戦会議」に参加した小中学生からは、「またこういう子どもの世界、自分で作れるものをしてみたい」「みんなで作戦会議をしている時が楽しかった」などの声が聞かれ、自分たちでゼロから創り上げていくことの難しさと感じ、それを達成できたことに喜びと自信を抱いている様子が見られた。

誰かに強いられるのではなく、自ら考え、学び、実践するという「主体的学び」を通して、子どもたちは自分が社会の一員であることや社会参画することの意義を実感できたと考え。関わったおとなも、子どもの力を信じ見守ることがいかに大切かを学ぶ機会となった。

開催日：平成30年12月16日(日)12時～15時

対象：奈良市在住・在学の小中学生

場所：奈良市立西部公民館

参加者数：小・中学生195人

